

2025年4月7日

各位

株式会社 那須環境技術センター

## 中小企業版 SBT 認定の取得について

当社は、脱炭素に関する取り組みに際し、中小企業版の SBT (Science Based Targets) 認定を取得しましたので、お知らせいたします。本取り組みにより温室効果ガス排出量を 2022 年度比で 2030 年度までに総排出量の 42%削減する目標を設定しました。2025 年 2 月に SBT 認定を受け、この目標に向けた取り組みを加速してまいります。

### 1. 本件の概要

2015 年 12 月に採択された「パリ協定」により、脱炭素化に向けた国際的な動きは加速し、国内においても、2020 年 10 月の日本政府による「2050 年カーボンニュートラル宣言」を契機に、その動きは一層本格化しました。企業活動におけるカーボンニュートラルの実現は、もはや後戻りのできない潮流となっており、大企業にとどまらず、サプライチェーン全体での取り組みが求められています。

地域社会においてもこの流れは加速しており、那須塩原市では、「CO2 実質排出量ゼロ宣言」をはじめ、再生可能エネルギーの導入促進や環境教育の推進など、行政・市民・地域企業が一体となった脱炭素社会の実現に向けた取り組みが進められています。

こうした社会的背景と地域の動向を踏まえ、株式会社那須環境技術センターは、気候変動の主要因とされる温室効果ガスの排出削減に取り組むことの重要性を強く認識し、以下の目標を設定いたしました。



SCIENCE  
BASED  
TARGETS

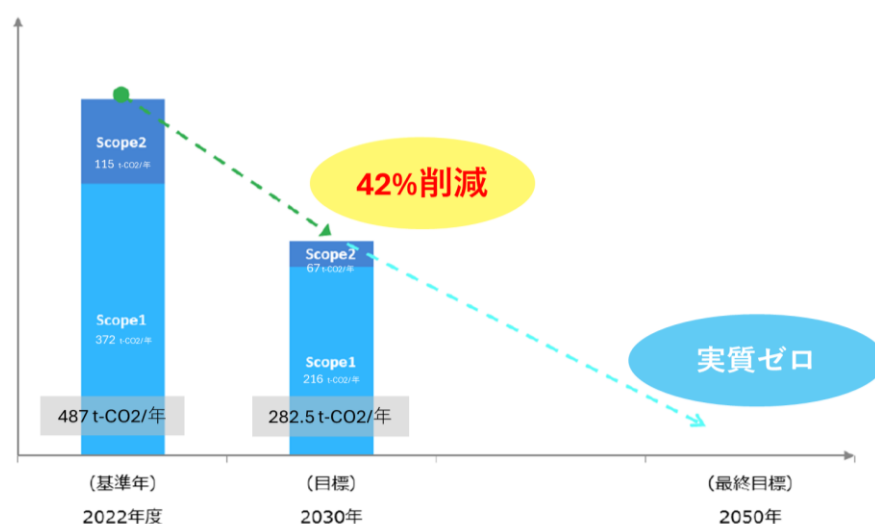
DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

## 2. 当社の取組

当社は、気候変動対策の一環として、温室効果ガス排出削減に向けた目標を設定し、SBT 認定を取得しました。具体的には、以下の施策を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- 2030 年までに温室効果ガス排出量を 42%削減
- 車両のガソリン・軽油使用による排出削減
- 電力使用による排出削減

GHG排出量  
(t-CO<sub>2</sub>/年)



## 3. 今後の展望

今後も、環境負荷低減に向けた取り組みを強化し、より持続可能な事業運営を目指します。当社は、企業活動を通じて地球環境保護に貢献し、社会全体の発展に寄与していきます。

## 4. SBT について

SBT (Science Based Targets) とは、パリ協定の目標達成に向けて科学的根拠に基づく温室効果ガス削減目標のことです。SBT イニシアチブ (SBTi) によって認定され、この目標は、企業が持続可能な経済活動を行うための国際的な基準となっています。

## 5. 関連リンク

- SBT イニシアチブ公式サイト：<https://sciencebasedtargets.org>

<本件に関するお問合せ先>

株式会社那須環境技術センター [TEL:0287-63-0233](tel:0287-63-0233) 技術部 荒木・石原